

令和2年度事務事業実績評価表

1 事業概要

事務事業名	火葬事業	課名	環境課	事業No.	142
		会計	一般会計		
		事業区分	経常	実施区分	継続
根拠	主要区分	主	記号	計画等名称	
	戦略計画				
	分野別計画				
	法令・例規等	墓地、埋葬等に関する法律 及び 同施行規則			
		飯田市斎苑条例 及び 同施行規則			
飯田市市外火葬場利用補助金交付要綱					
事業目的	対象	斎苑利用者			
	意図	快適な環境で市の斎苑を利用できる			

2 事業内容

2年度取組	取組内容		経費の内容				事業費(千円)				
	<p>快適な環境で市民が斎苑を利用できるよう斎苑の管理に努めるとともに、NPO法人飯田葬祭事業組合へ委託し火葬事業に取り組みました。あわせて、支障なく使用が出来るよう、斎苑施設の維持整備に努めました。</p> <p>上村・南信濃地区合併時の申し合わせにより、上村・南信濃地区住民の阿南斎場での火葬に対して、火葬利用料差額補助を行い、公平性を担保しました。</p> <p>新型コロナウイルス感染症対応として、施設内の消毒、感染レベルに応じた入場者数制限を実施しました。感染遺体の火葬についてもマニュアルを整備しました。</p>		斎苑管理費					13,613			
			火葬業務委託事業費					21,165			
			斎苑施設整備事業費					9,207			
			市外火葬場利用支援事業費					941			
					その他の経費			0			
活動指標	指標名 (数値で表せる活動量)	単位	平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度		
			計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績	
	斎苑稼働日数	日	302	303	302	302	304	304	304	304	
	事故等により火葬が出来なかった件数	件	0	0	0	0	0	0	0	0	
	市外火葬場利用補助件数	件	36	18	36	30	33	30	36	23	
2年度決算(千円)	予算額	47,948	特定財源内訳及び補足事項								
	決算額	44,926	(そ) 斎苑手数料 20,455千円								
	財源の状況	国庫支出金	0	(そ) 斎苑動物使用料 1,260千円							
		県支出金	0	(そ) 諸収入 39千円							
		地方債	0								
		その他	21,754								
一般財源	23,172										

3 事務事業を構成する予算科目

番号	会計	款	項	目	大 事 業	中 事 業	予算額	決算額	中事業名(科目名称)	
1	1	4	1	4	10	1	15,990	13,613	斎苑管理費	
2	1	4	1	4	10	2	21,357	21,165	火葬業務委託事業費	
3	1	4	1	4	10	3	9,207	9,207	斎苑施設整備事業費	
4	1	4	1	4	10	4	1,394	941	市外火葬場利用支援事業費	
5										
6										
7										
振り返り課題認識		故障等による火葬炉の停止もなく、日程どおりの業務を遂行する事ができています。市外火葬場利用申請者（遠山郷地区）に対して、利便性の向上策が必要と思います。下伊那郡内4火葬場との情報交換、連携をしながら、問題解決をする必要があると感じています。								
上記の課題解決のための有効策		引き続き火葬場の設備メンテナンスを行うとともに、斎苑の老朽化対策を検討する必要があると考えています。市外火葬場利用申請者（遠山郷地区）に対して、火葬料補助を行い、市民の利便性を高めました。下伊那郡内4火葬場と新型コロナウイルス感染症対策について情報交換、連携を行いました。								
次年度に向けての取り組み		斎苑の老朽化対策を年次計画に沿って行いつつ、快適な環境で市民が斎苑を利用できるように斎苑の管理を行います。次期火葬場の構想について、郡内火葬場や広域連合と一緒に検討していきたいと考えています。								